

■業種確認

- ・記入例をご確認のうえ記載ください。
- ・今現在行っている事業を全てご記入ください
- ・事業実態と記載の業種が異なる場合、融資が受けられないことがあります。

業種名	具体的な事業内容	日本標準産業分類		指定業種に ○
		細分類番号	細分類業種名	
飲食業	〇〇で居酒屋「大崎酒場」を経営。	7651	酒場、ビアホール	○
不動産業	アパートを2棟(〇〇と〇〇)所有。全部で24部屋あり、20部屋貸出中。	6921	貸家業	○
飲食業	〇〇でカフェ「OSAKI CAFÉ」を経営。	7671	喫茶店	

太枠に最近1年間で最も売上高等
が大きい業種を記入してください。

※取り扱っていない業種は、業種内容を確認できる書類を添付して提出してください。

●日本標準産業分類は、「政府統計の総合窓口」よりご確認ください。

<https://www.e-stat.go.jp/classifications/terms/10>

●指定業種は、中小企業庁ホームページよりご確認ください。

https://www.chusho.meti.go.jp/kinyu/sefu_net_5gou.html

■利益率計算書

・売上高営業利益率

法人の場合：{(売上高) - (売上原価) - (販売費及び一般管理費・経費)} / (売上高) × 100
 個人事業主の場合：{(売上高) - (売上原価) - (経費)} / (売上高) × 100

A：申込時点における最近3か月間の月平均売上高営業利益率

指定業種のみ	令和6年9月	①売上高	②売上原価	③販売費及び一般管理費・経費	④営業利益 (①-②-③)	月平均 売上高営業利益率
		令和6年10月	3,000千円	1,050千円	1,500千円	
令和6年11月	2,800千円	980千円	1,400千円	420千円		
最近3か月の合計	ア	2,600千円	910千円	1,300千円	390千円	A1 = イ / ア × 100 15.0 %
最近3か月の合計	イ	8,400千円	2,940千円	4,200千円	1,260千円	
企業全体	令和6年9月	3,900千円	1,365千円	2,145千円	390千円	A2 = エ / ウ × 100 10.0 %
	令和6年10月	4,000千円	1,400千円	2,200千円	400千円	
	令和6年11月	3,700千円	1,295千円	2,035千円	370千円	
	最近3か月の合計	ウ	11,600千円	4,060千円	6,380千円	

最近3か月間における全体の売上高等に占める指定業種の売上高等の割合

$$(ア / ウ) \times 100 = 72.4 \% \geq 5 \%$$

(1) 災害等の特殊事情の影響を受けた年月：令和2年2月

(特殊事情の内容：新型コロナウイルス感染症の影響により不動産業では空室の増加、飲食業では営業時間の短縮・外出自粛に伴い売上高が減少した。)

(2) Aの期間に対応する前年同期の月平均売上高営業利益率

指定業種又は企業全体	令和5年9月	①売上高	②売上原価	③販売費及び一般管理費・経費	④営業利益 (①-②-③)	月平均 売上高営業利益率
		令和5年10月	4,200千円	1,344千円	2,100千円	
令和5年11月	4,100千円	1,312千円	2,050千円	738千円		
前年同期の合計	オ	3,900千円	1,248千円	1,950千円	702千円	(2) = カ / オ × 100 18.0 %
前年同期の合計	カ	12,200千円	3,904千円	6,100千円	2,196千円	

(3) 特殊事情が発生した事業年度又は特殊事情が発生する直前の事業年度の決算の売上高営業利益率

指定業種又は企業全体	決算期	①売上高	②売上原価	③販売費及び一般管理費・経費	④営業利益 (①-②-③)	売上高営業利益率
		令和2年3月	キ	62,000千円	15,500千円	
令和2年3月	キ	62,000千円	15,500千円	31,000千円	15,500千円	(3) = ク / キ × 100 25.0 %

前年同期の売上高営業利益率の減少率(特殊事情が発生した事業年度又は特殊事情が発生する直前の事業年度比)

$$((3) - (2)) / (3) \times 100 = 28.0 \% \geq 20 \%$$

B : Aの期間に対応する災害等の特殊事情の影響を受ける直前同期の3か月間の月平均売上高利益率

		①売上高	②売上原価	③販売費及び 一般管理費・経費	④営業利益 (①-②-③)	月平均 売上高営業利益率	
特殊事情の影響 直前同期	指定業種のみ	令和1年9月	4,300千円	1,075千円	2,064千円	1,161千円	
		令和1年10月	3,500千円	875千円	1,715千円	910千円	
		令和1年11月	3,600千円	900千円	1,872千円	828千円	
		特殊事情の影響を受ける 直前同期の合計	ケ 11,400千円	2,850千円	5,651千円	コ 2,899千円	B1=コ/ケ×100 25.4%
企業全体		令和1年9月	5,100千円	1,275千円	2,448千円	1,377千円	
		令和1年10月	5,500千円	1,375千円	2,695千円	1,430千円	
		令和1年11月	5,100千円	1,275千円	2,550千円	1,275千円	
		特殊事情の影響を受ける 直前同期の合計	サ 15,700千円	3,925千円	7,693千円	シ 4,082千円	B2=シ/サ×100 26.0%

※Bの期間～直近月までの売上高等の証拠資料（試算表の写し）を提出してください。

・月平均売上高営業利益率の減少率

指定業種 : (B 1 - A 1) / B 1 × 1 0 0 = 40.9 % ≥ 2 0 %
 企業全体 : (B 2 - A 2) / B 2 × 1 0 0 = 61.5 % ≥ 2 0 %

上記各項目に記載の金額は、当社の売上高等と相違ありません。

令和 6 年 12 月 1 日

(申請者)

名称 株式会社おおさき

代表者 代表取締役 大崎 太郎